

2022年11月14日

各 位

住 所 東京都渋谷区桜丘町 26 番 1 号

会 社 名 GMO インターネットグループ株式会社

代 表 者 代表取締役グループ代表 熊谷 正寿
 会長兼社長執行役員・CEO
 (コード番号 9449 東証プライム)

取締役
 問い合わせ先 グループ副社長執行役員・CFO 安田 昌史
 グループ代表補佐
 グループ管理部門統括

T E L 03-5456-2555(代)

U R L <https://www.gmo.jp>

剰余金の配当(第3四半期)に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、2022年12月期第3四半期末(2022年9月30日)を基準日とする剰余金の配当を行わないことを決議しましたので、下記のとおりお知らせいたします。なお、2022年度当第3四半期までの累計配当額は、47円60銭となります(前年同期は40円10銭)。

記

1. 2022年期の配当内容

	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	年間
配当予想				未定	-
当期実績	19円60銭	28円00銭	0円00銭		
前期実績 (2021年12月期)	17円10銭	12円20銭	10円80銭	12円60銭	52円70銭

2. 当第3半期配当の内容

	決定額	直近の配当予想	前期実績 (2021年12月期 第3四半期末)
基準日	2022年9月30日	同左	2021年9月30日
1株当たり配当金	0円00銭	未定	10円80銭
配当金総額	-	-	1,191百万円
効力発生日	-	-	2021年12月13日
配当原資	-	-	利益剰余金

3. 理由

当社は株主の皆さまへの利益還元を明確にするために、株主還元に関する基本方針を「総還元性向 50%を目標とする。①配当については、配当性向の目標を親会社株主に帰属する当期純利益の 33%以上とし、②自己株式取得については、親会社株主に帰属する当期純利益の 50%から配当総額を引いた金額を目標に、業績及び財務体質の状況等を総合的に勘案し、株価水準に応じて機動的に実施する。」とともに、株主の皆さまにいち早く経営成果を還元できるよう、四半期配当制度を導入しております。

しかしながら、2022年10月25日及び27日に開示しております「特別損失(GMO あおぞらネット銀行株式会社株式に対する契約損失引当金繰入額)の計上に関するお知らせ」のとおり、当第3四半期において特別損失を計上した等の結果、当第3四半期連結会計期間(7~9月)においては親会社株主に帰属する四半期純損失となったため、上記基本方針に則り配当を見送り(無配)とすることを取締役会において決議いたしました。

株主の皆さまには深くお詫び申し上げます。次四半期の配当については、基本方針に則って実施していく予定です。

なお、当第3四半期配当が無配であることを重く受け止め、当社並びに関係するグループ各社の関係する取締役と執行役員につきましては報酬返上を実施いたします。

以上